



吉野彰博士による講演会を開催  
(合同部会)



たかがい塾(日赤看護大学大学院)



WPLサミット・フォローアップ会合



文部科学部会長として囲み取材を受ける(文部科学省)

◆◆◆診療報酬改定、まもなく答申◆◆◆

プラス改定とはいえ、果たして看護

が抱く漠然とした不安や懸念に寄り添う政治について、集中的に議論しており、その内容が取りまとめに盛り込まれました。私からは、人生の最終段階まで地域の身近なところで看護職が支える社会基盤の整備が急務であることを強調させていただきました。

最終的には「地域における看護人材の育成確保、復職支援、定着促進」「訪問看護体制の強化」「人生の最終段階の支え」「生活全般を見た療養環境の整備」「訪問看護の充実」「病院勤務の看護師の働き方改革」など、私の発言内容をしっかりと盛り込んでいただき、重厚な内容に仕上がっています。

今後は、夏を目途とする政府報告にむけ、党政調としての考え方を示す作業が展開されます。引き続き責任感を持って、議論に参加してまいります。

◆◆◆26兆円規模の補正と本予算◆◆◆

総合経済対策として、昨秋の台風による激甚災害等への対応、海外発の経済下振れリスク突破、オリパラ後を見据えた経済活性化の三本柱を立て、本予算と連動した15か月の考え方で運営する。これが来年度予算の方針です。

相次ぐ大規模災害には応急復旧では足りず、改良型の復旧を基本にすることや、生まれ育つ場所で制約されない教育環境を確保する趣旨から一人一台ICT端末を確保し、高速通信網を整備して遠隔授業や教材活用も可能にするなど、広範囲に渡る画期的な補正が組み込まれました。

文科部会長としてこれらの編成作業に関わらせていただき、改めて政策企画能力の重要性、相互の信頼感の大切さを感じています。お支えいただいた皆様には、心から感謝しております。



熊本県看護連盟研修会



埼玉県看護連盟研修会

公表しました。社会保障を「個人では対応できないリスクを社会全体でカバーする人生の安心の基盤」とし、令和に相応しく、各々の選択を支える制度へと進化させることをめざして議論しています。また、参議院自民党は、国民の多く

も喉元過ぎれば忘れがちで、こうした変化も当たり前と見過ごされてしまうものです。しかし「継続は力なり」。思いつきや行き当たりばったりでその場を凌ぐのではなく、現実を見据えてやるべきことに注力する。この言葉の意味を噛みしめながら、今年の試験を見守っています。受験生の皆さん、応援しています。

◆◆◆人生100年時代戦略本部とりまとめ◆◆◆

自民党は年末、政府の全世代型社会保障改革本部の議論に反映するべく、「人生100年時代戦略本部取りまとめ」を

看護政策推進のために、地道に一步一步、着実な成果を目指してまいります

文部科学部会長  
参議院議員

たかがい恵美子



とりの笑顔が守られるように、これからも一致団結してまいります。

◆◆◆看護師を守り育てる改革◆◆◆

国家試験を受験生にとって利便性の高い制度へと改める取り組みが進められています。

平成26年に発生した豪雪災害では、看護師国家試験受験者にも大規模な被害が生じました。政治的決断で様々な救済措置が検討される中、被災した看護学生に対しては、史上初めて国家試験が追加実施されました。

が出した提言は、単発的な救済に止まりませんでした。例えば、社会保障を担う大切な社会の宝を守るため、看護師のみならず、すべての医療職あるいは国家資格試験について、万が一災害被害にあった場合の対策を講じることや、すべての都道府県で受験できるよう試験会場を増やすことなど、幅広い制度見直しに及びます。類似災害時の対策や再発防止のための法的基盤整備に至るまで、時間をかけてでもやるべきことを主張しました。そしてその後、対策は今も着々と進められています。今年度の看護師国家試験は、全国12都道府県31会場で実施されます。何事



文部科学部会で萩生田文科大臣に決議文を提出



昭和女子附属小学校を視察(大学入試英語試験適正実施WT)



安倍総理とともに宮城県視察



教育再生実行本部より学校ICT環境整備に向けた緊急提言(官邸)